

六本木ヒルズ & J-WAVE 共催の GW フリーライブ
「TOKYO M.A.P.S」 出演アーティスト第一弾が発表！
Ovall、Kan Sano、Michael Kaneko、Nenashi、さらさがパフォーマンス



六本木ヒルズは、ゴールデンウィークの5月4日（土）、5日（日）の2日間、ラジオ局 J-WAVE（81.3FM）と共催でフリーライブイベント「J-WAVE & Roppongi Hills present TOKYO M.A.P.S origami PRODUCTIONS EDITION」を六本木ヒルズアリーナで開催いたします。

ゴールデンウィークに開催してきた「TOKYO M.A.P.S」は、音楽、アート、パフォーマンスをさまざまな表現で発信するイベントとして2008年にスタート。六本木ヒルズと J-WAVE がこれまで取り組んできた文化発信を、より多くの方が身近に体感・参加できる機会をお届けしています。毎年プログラム・オーガナイザーを迎え、その年のテーマに沿ったオリジナリティ溢れる魅力的なアーティストが出演し、パフォーマンスを披露いたします。今年は、楽器1つでどんな音でも奏でることができるミュージシャンが集うクリエイターチーム／インディペンデント・音楽レーベル【origami PRODUCTIONS】がプログラム・オーガナイザーを務めます。

この度、「TOKYO M.A.P.S」に出演する出演アーティスト第一弾が発表となりました。5月4日（土）は Kan Sano、Michael Kaneko、さらさ、5月5日（日）は Ovall、Nenashi が出演し、今年のテーマである「GROOVE」を、それぞれの解釈でパフォーマンスいたします。

今後も出演者の追加発表を予定しております。どうぞお楽しみに！



■ 5月4日(土) 出演アーティスト ※アルファベット順

Kan Sano



Michael Kaneko



さらさ



■ 5月5日(日) 出演アーティスト ※アルファベット順

Nenashi



Ovall



※今後、出演者の追加発表を予定。

origami PRODUCTIONS が手掛ける、「GROOVE」がテーマの極上フリーライブをどうぞお楽しみに。

origami PRODUCTIONS プロフィール

1枚の紙でなんでもできるオリガミのように、楽器1つでどんな音でも奏でることができるミュージシャンが集うクリエイターチーム、レーベル。

Ovall (Shingo Suzuki、関口シンゴ、mabanua)、Kan Sano、Michael Kaneko、Hiro-a-key aka Nenashi が所属。渋谷のアンダーグラウンドで盛り上がっていたジャズ、ソウル、ヒップホップを軸としたジャムセッションムーブメントを世界中の音楽ファンに届けるべく2007年にスタートしたが、現在はより自由な表現を追い求め、ジャンルレスでボーダレスなスタイルで活動の幅を広げている。

所属アーティストは国内外での大型フェスの常連であると同時に、映画・ドラマ・アニメやCM音楽の制作、また世界中のアーティストをプロデュース、リミックス、演奏などでサポートしている。



イベント概要

タイトル：J-WAVE & Roppongi Hills present TOKYO M.A.P.S origami PRODUCTIONS EDITION

日程：2024年5月4日（土）、5日（日）

会場：六本木ヒルズアリーナ（東京都港区六本木6-10-1）

出演（※アルファベット順）：

- ・5月4日（土）：Kan Sano、Michael Kaneko、さらさ and more!
- ・5月5日（日）：Nenashi、Ovall and more!

入場：無料

主催：六本木ヒルズ / J-WAVE (81.3FM)

問い合わせ：六本木ヒルズ総合インフォメーション 03-6406-6000（11:00～19:00）

公式サイト：<https://www.tokyomaps.jp>

「TOKYO M.A.P.S」コンセプト

「TOKYO M.A.P.S」それはまさに“東京の地図”です。しかしその地図には道も場所も記されていません。しかも一枚ではありません。紙ですらありません。その地図は Music. Art. Performance. の地図です。その M.A.P が複数 (S) 集まり、Showcase の中で Special な Stream となって Session する Series。それが「TOKYO M.A.P.S」です。